



公の施設の管理運営、防災など

第 4 回
定例会

市の重要課題を焦点に質問



駅前通商店街に「カーネーション」再現



衣装のレプリカなどを展示



近くにある朝ドラ舞台地ギャラリー

平成 24 年第 4 回定例会は、12 月 5 日に開会し、市長から条例の一部改正や人事案件など 13 件の議案が提案され、原案のとおり承認・可決・同意しました。議員からは、市議会会議規則や委員会条例の改正、意見書を提案し、可決しました。

一般質問では、4 人の議員が市政の重要課題について市の見解をただし、13 日に閉会しました。

本会議の状況

第 4 回定例会は、12 月 5 日に開会し、任期付職員の採用に関する条例案や、土地開発公社の解散に関連する議案などが市長から提案され、各常任委員会にその審査を付託しました。

その後の一般質問では、任期付職員の採用に関する

4 人の議員が市政の課題や問題について、市の見解をたしました。(2 面に掲載)

10 日、12 日の各常任委員会では、付託された議案の審査を行い、原案を可決しました。また、委員会が所管する事項について質問を行いました。

13 日の本会議では、まず、任期付職員の採用に関する

議案第 75 号を除く議案について、各常任委員長から審査結果の報告の後、いずれも満場一致で可決しました。次に、議案第 75 号について、総務常任委員長から審査結果の報告の後、次のような反対討論がありました。

「現在、日本中で非正規社員や短期雇用が横行しているなか、自治体が新たな短期間労働者を作り出すことは、不安定雇用を拡大するものである。」

各委員会の 審査の状況

10 日の文教民生常任委員会では、いながわ療育園に相談室を設置するための補正予算などの議案を審査し、満場一致で可決しました。

その後、中学校給食センターの建設予定地を丘陵地区内とする報告を受けました。

最後に、史跡の課題、授業アンケート、市民病院の医師と看護師の確保、久米田青少年会館などについて質問しました。

11 日の事業常任委員会では、丘陵地区整備のための土地交換などの議案を審査し、満場一致で可決しました。

その後、ローズバス路線拡充の試験運行結果などについて報告を受けました。

最後に、紬まちづくりプロジェクト、観光交流センター、台湾でのカーネーション放映、朝ドラ舞台地ネットワークの今後などについて質問しました。

12 日の総務常任委員会では、任期付職員の採用に関する議案第 75 号などを審査し、満場一致で可決しました。

議会を傍聴しませんか 平成 25 年第 1 回定例会

傍聴される方は、当日、市役所新館 3 階議会受付へお越しください。

▼ 2 月 25 日 (月)	本会議
▼ 2 月 27 日 (水)	文教民生常任委員会
▼ 3 月 1 日 (金)	事業常任委員会
▼ 3 月 4 日 (月)	総務常任委員会
▼ 3 月 5 日 (火)	本会議
▼ 3 月 8 日 (金)	本会議
▼ 3 月 11 日 (月)	本会議
▼ 3 月 12 日 (火)	予算特別委員会
～ 19 日 (火)	(土・日は休会)
▼ 3 月 22 日 (金)	本会議

※開会時刻は午前 10 時です。
ただし、3 月 14 日、19 日は午後 1 時です。
※日程や開会時刻は、一部変更される場合があります。

観光交流センターに課題 委員会でも継続調査

委員会でも継続調査

二の丸広場観光交流センターは、本市が進める「石畳と淡い街灯まちづくり事業」の一環として、昨年の 5 月 28 日にオープンしました。

観光交流センターの運営や施設のあり方については、これまで本会議や委員会でも課題や問題点を指摘し、改善を求めてきました。

今定例会の文教民生常任委員会や事業常任委員会でも議論しましたが、根本的な解決には至っていないとして、議会閉会中も継続して調査することに決定しました。

▼観光客のための休憩・交流スペースや、物品の展示販売スペースが極端にせまく、施設の利用が困難な状況にある。また、飲食提供に使用されている器具が、衛生面から見て、利用者の健康に配慮が必要である。

事業常任委員会における課題・問題

▼観光交流センターの設置条例にある、憩いの場を提供し、地域住民との交流を図るという目的に沿って運用する必要がある。